

2026年3月26日

各 位

会 社 名 株式会社 I Dホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 兼 グループ最高経営責任者  
船越 真樹  
(コード：4709 東証プライム)  
問合せ先 常務執行役員 コーポレート戦略部長 原 尚子  
(TEL. 03-3262-5177)

## I Dホールディングス、全社員を対象に「<sup>ディファイ</sup>Dify研修」を実施 — 生成 AI による業務革新に向けた全社的基盤づくりを推進 —

株式会社 I Dホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：船越 真樹 以下、当社）は 2026 年 3 月、AI 活用による業務効率化と生産性向上を目的に、役員を含む全社員を対象とした「ゼロから始める Dify 研修」を実施しました。

本研修では部門や職位を越えて、ノーコードで AI アプリを構築可能な Dify を用いた AI 活用の基本や、業務効率化に寄与する AI アプリ作成の実践手法を体系的に学びました。



### Dify の社内利用を推進し、業務プロセス改善の実現へ

近年、生成 AI の急速な普及にともない、業務効率化の観点から AI の活用が不可欠となっています。当社では、こうした変化に対応し部門や職位を越えて AI 活用を定着させるための第一歩として、本研修を実施しました。また、今後さらに高度化・多様化するお客さまのニーズに応えるだけでなく、社内においても最新の AI 技術動向を迅速に把握し、実践的なスキルを高めることが求められることから、当社の中核子会社である株式会社インフォメーション・ディベロップメント（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮澤 拓哉 以下、I D）は、Dify に関する知見の獲得と社外連携を強化するため、昨年 12 月に一般社団法人 Dify 協会へ入会しました。

Dify 協会への入会については、以下のニュースリリースをご覧ください。

<https://www.idnet-hd.co.jp/news/4347>

当社では、研修終了後も AI 推進委員会主導のもと、Dify 利用環境の社内整備やルールの策定を進めるとともに、各部門の業務特性に合わせ、現場レベルでの Dify 活用定着と成果創出を図ります。これにより、既存の IT 基盤と生成 AI を横断的に組み合わせ、定型業務の自動化だけでなく、企画や各種分析、ナレッジ共有といった創造的な業務の効率化にもつなげていく方針です。

### 新入社員にも AI 関連研修を展開、グループ全体の AI リテラシーを底上げ

当社グループでは、中期経営計画の方針に基づき「AI を活用したビジネス変革と社内サービスリソースの最適化」を進めています。管理部門から現場エンジニア・営業担当まで、すべての職種が AI を「業務を進化させる共創パートナー」として理解し活用できる状態を目指し、AI 人材育成を推進しています。新入社員に対しても、入社後の研修に AI リテラシーや AI 駆動型開発などをテーマとしたカリキュラムを導入し、次世代を担う人材が早い段階から AI を自在に扱うことができる環境づくりにも取り組んでいます。

#### 「ゼロから始める Dify 研修」について

本研修の実施にあたっては、ID が外部向けに展開している研修サービス「ゼロから始める Dify 研修」を採用しました。この研修では、ノーコードで AI アプリを構築可能な Dify を使い、実際にチャットボットや議事録生成アプリ、自社独自の情報を活用することができる RAG を作成します。AI の専門知識やプログラミング経験がない方でも、ハンズオン形式でしっかりと実践的なスキルを身に付けることができ、お客さまからの問い合わせも増加している人気プログラムです。

<本研修の特徴>

- ・プログラミング不要：コードを書かずに AI アプリの作成が可能
- ・即実践可能な内容：チャットボット、RAG、議事録生成等の業務直結ツールを構築
- ・ハンズオン中心：講義だけでなく実際に手を動かして学習
- ・1日完結：短時間で効率的にスキルを習得

「ゼロから始める Dify 研修」の詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.idnet.co.jp/service/difykenshu.html>

### ■ ID グループについて

ID グループは、1969 年の創業以来、IT システム運用やアプリケーション開発をつうじて、金融機関、ライフライン、交通・運輸をはじめとした社会インフラを支えています。安定した経営基盤と、顧客ニーズに寄り添った伴走型の支援は、投資家・お客さまから高く評価されてきました。

これからも技術力と人間力を柱として、マーケットを地球儀でとらえた新たな事業領域の開拓を推進し、グループミッションである「Waku-Waku する未来創り」に取り組みます。

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 ID ホールディングス

担当：コーポレートコミュニケーション部 神沼

電話番号：03-3264-3573

メールアドレス：id-jinji@idnet.co.jp

URL：<https://www.idnet-hd.co.jp/>

以上